



平成30年2月27日

各位

会社名 株式会社 ルネサスイーストン
代表者 取締役社長 石井 仁
(東証一部・コード 9995)
問合せ先 専務取締役 上野 武史
TEL 03-6275-0600

高感度な半導体ひずみセンサーを活用した新規事業を2018年4月より開始

IoTソリューションの基盤製品として提供

株式会社ルネサスイーストン（取締役社長：石井 仁／以下、ルネサスイーストン）は、高感度な半導体ひずみセンサーを搭載したセンサーモジュールの製造・販売などの新規事業を2018年4月より開始します。本センサーモジュールは、進展していくIoT(Internet of Things)に対応したソリューションの基盤製品として提供していきます。

半導体ひずみセンサーは、車載機器、産業機器などに搭載することで、物体に力が加わることによって生じるひずみなどの物理的な変化を高精度に測定することを可能にするものです。本センサーは、日立グループが開発したものであり、幅広い分野での活用が期待されています。

今後、ルネサスイーストンはこれまで培ってきた技術力や開発力、そして日立グループを含め幅広いパートナー企業との連携体制を生かし、半導体ひずみセンサー事業を開始します。これにより、お客様への最適なIoTソリューションの提供を通じ、お客様と共に安全・安心・快適な超スマート社会の構築に貢献します。

■背景

近年、IoTやデジタル化技術の進展により、さまざまなデータをセンサーで収集し、分析することで、業務改善など新たな変革につなげるIoTソリューションの活用が活発化しています。このような中、産業機器や測定機器などにおいても、長期間、継続的に状況を把握し安定稼働させるためには、ひずみ量などの物理的な変化を常時センサーで計測・分析することが有効とされています。

■新規事業の開始について

今回、ルネサスイーストンは、ひずみ量を高精度で計測できる半導体ひずみセンサーを搭載したセンサーモジュールの製造・販売など、関連事業を2018年4月より開始します。なお、本事業は、長年のパートナー関係に基づき、日立グループから本センサーの開発・製造・保守に至る一連のプロセスにおける性能・品質面での技術提供をうけ展開していきます。またルネサスイーストンは、産業機器や測定機器などの分野で培ってきた独自の技術力や高度な開発力と、幅広いパートナー企業との連携体制を活用し、本事業を迅速に立ち上げていきます。

■高感度な半導体ひずみセンサーの主な特徴

- ・シリコンの CMOS 半導体プロセスを活用して、センサー素子、制御回路群、アンプ回路と A/D コンバーターを 1 チップ上に集積し小型化を実現
- ・物理変化に応じたモジュール形状を使うことで、加重・圧力・トルク・張力・せん断力・低周波振動など幅広い物理的変化を計測可能
- ・制御回路群が温度変化に伴う計測データの誤差を補正するとともに、低消費電力ながら高感度で 1 マイクロストレーン (1km の物体が 1mm 伸び縮みするひずみ量) レベルの計測が可能
- ・高融点はんだによる被測定物への取り付けが可能なことから、高温高湿の過酷な条件下でも、はんだの接合部分が劣化することなく、長期使用が可能

■今後の取り組みについて

ルネサスイーストンは、2018 年 4 月より半導体ひずみセンサー事業を開始します。

1. 半導体ひずみセンサーを搭載したセンサーモジュールを製造・販売すると共に、IoT 化を目指すお客様への要望にお応えするべく、本センサーモジュールを使用したシステム（コンポーネント）としても提供していきます。また、汎用的なひずみセンサーモジュールを開発し、エッジコンピューティングへの活用などを通じ、安全・安心・快適な超スマート社会の実現に貢献していきます。
2. 今後さらに、高感度な次世代製品を使用したセンサーモジュールを開発していきます。

■株式会社日立製作所 ITプロダクツ統括本部統括本部長 中野 俊夫様のコメント

ルネサスイーストンの半導体ひずみセンサー事業の開始を心より歓迎いたします。IoT が急速に進展する中、半導体ひずみセンサーは産業機器や測定機器をはじめ、幅広い分野での活用が見込まれます。当社は、ルネサスイーストンへの半導体ひずみセンサーに関する技術提供とあわせ、性能・品質面での支援を行っていきます。また今後、新たな顧客価値の創生をめざし、半導体ひずみセンサーによって得られるデータを活用した IoT 向けソリューションサービスを、産業機器、医療機器、インフラ設備などの分野に向け提供していきます。

■お問合せ先

株式会社ルネサスイーストン システムソリューション本部 システム営業部

E-mail : iot_sensor@ar.rene-easton.com

以上

このニュースリリース記載の情報（製品の特徴、今後の取り組み、お問合せ先等）

は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、記載内容と情報が異なる可能性もありますのであらかじめご了承ください。